講師名 新井栄二

講師紹介(自己紹介) インドネシア語は学生時代の専攻語の1つです。我が家に受け入れた数多くの留学生とコミュニケーションを楽しんだり、公民館で教えたり、現地でのホームステイを通じて実践的にインドネシア語を学んできました。この講座を通じて新しい言葉を学ぶ楽しさを皆さんと共有することができればと思っています。

写真掲載
スペース ※2

講座名 はじめてのやさしいインドネシア語

講座のアピール(講座の狙い、特徴、得られる効果など具体的に) 文法や構文がとても簡単で発音もローマ字読みなので、基本的な単語や表現を覚えれば、すぐに日常会話を楽しむことができます。本講座では対話練習を軸にして様々な表現に習熟し、インドネシアへの旅行や異文化理解に役立つコミュニケーション能力の向上をめざします。

講座内容(講座各回の内容を具体的に)

【1回目】(すべてのインドネシア語にルビを付して、すぐに会話練習が楽しめるようにしております) はじめに/インドネシア語とはどんな言葉か/インドネシア語の特徴-文法・構文・発音・英語との違い-/自己紹介-挨拶、名前、出身、趣味-/相手に質問する/趣味に関する表現/インドネシアの食べ物/相手に質問する/初対面の挨拶

【2回目】
基本的な日常会話表現- 名前、住まいを尋ねる、行ってきます、行ってらっしゃい/お元気ですか/トイレ・駅・郵便局・病院・バス停はどこですか/その言葉の意味は何ですか/どうして~?-…だからです/どうしてそんなにうれしい・悲しい・忙しいのですか?/頭が痛い-早く治りますように/先週旅行に行ったの-楽しかった?

【3回目】
会話を楽しむ-久々の再会、相手の様子を尋ねる、食事に誘う、再会を期す、楽しい1日をお過ごしください/「~してもよろしいですか?」-「はい、どうぞ」と承諾する表現、「すみません、ちょっと…」と断る表現/「~していただけませんか?-「はい、もちろんです」/「もう一度言っていただけませんか?」-「はい、分かりました」

【4回目】
駅・ホテル・その本はどこにありますか?- 銀行・郵便局の前・後ろにあります/机の上・部屋の中・椅子の下・木の傍にあります/ここ・そこ・あそこ・どこ/あなたの車・私たちの先生・インドネシア語の辞書/今何時ですか?/1~10, 11~19, 20~99, 100~999迄の数字/大きな数字

【5回目】
買い物-幾らですか?、高すぎます、少し安くなりませんか?、見ているだけです、お土産を探しています、他の色・サイズはありますか?、試着してもいいですか?、サイズが合いません、これにします、クレジットカードは使えますか、袋に入れてください、店を出る時の表現/(付録)「クラスで使うインドネシア語」

受講者に持参してもらう物

ノート、筆記具、携帯(辞書として使えます。なくても可)

その他(使用する教材など)

特にありません。

※1 ホームページに掲載して受講生が講座選択するのに使用
※2 掲載可能な写真(講師顔写真や、作品の写真など著作権法に抵触しないもの)があれば